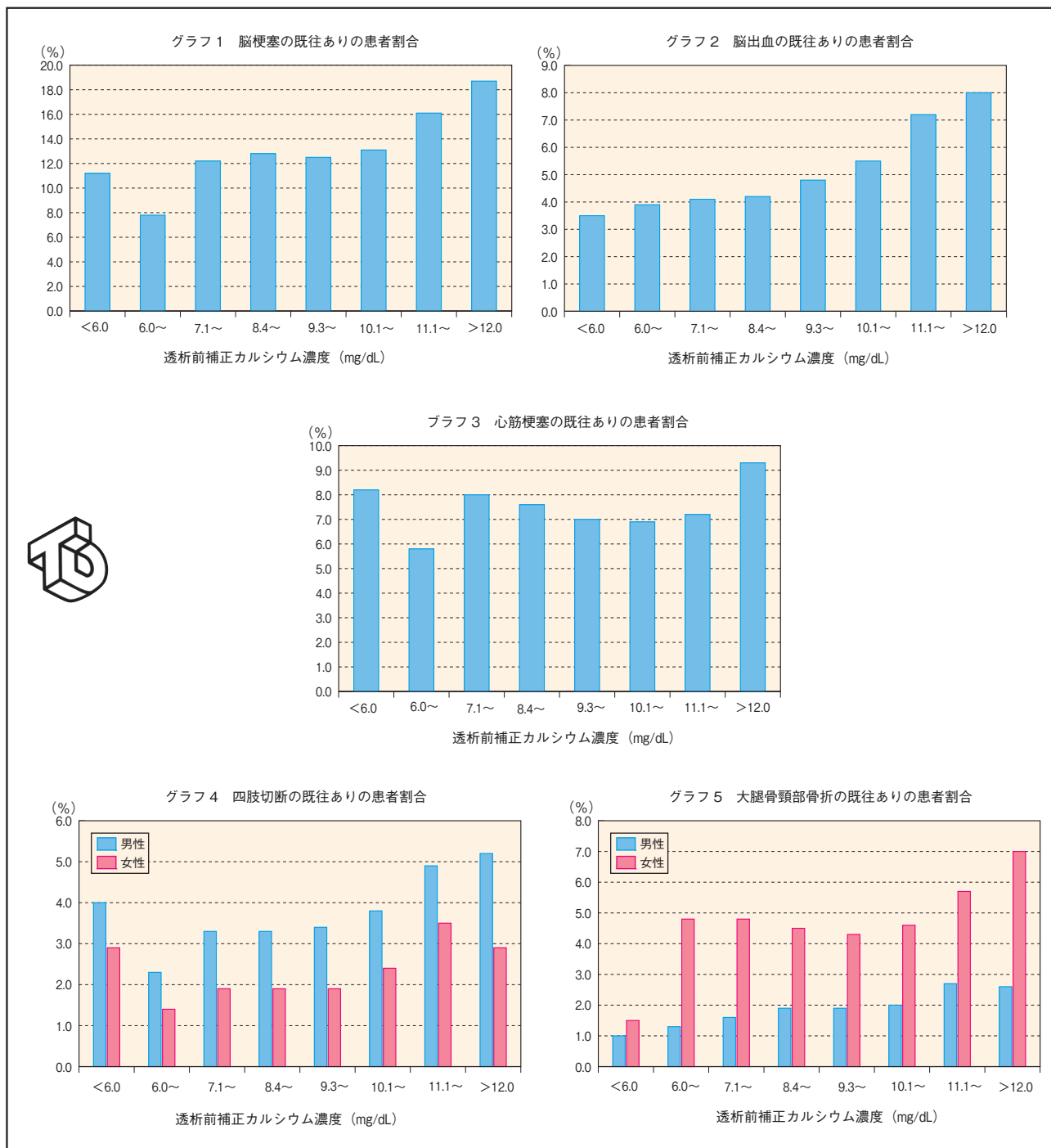


### 3) CKD-MBD 関連

#### (12) 脳梗塞、脳出血、心筋梗塞、四肢切断および大腿骨頸部骨折の既往の患者割合（透析前補正カルシウム濃度別）（図表48）



患者調査による集計

グラフ1 集計対象：210,981人  
 グラフ2 集計対象：211,152人  
 グラフ3 集計対象：211,451人  
 グラフ4 集計対象：男性131,997人、女性81,275人  
 グラフ5 集計対象：男性130,435人、女性80,301人

#### 解説

透析前補正カルシウム値と、脳梗塞、脳出血および心筋梗塞、ならびに四肢切断と大腿骨頸部骨折の既往との関連性を提示した。カルシウム値の上昇に伴い、脳出血および脳梗塞の既往率は上昇傾向を示した。四肢切断と大腿骨頸部骨折では、カルシウム値の上昇に伴い既往率が増加傾向にあった。一方、カルシウム値が6.0mg/dL未満の患者での四肢切断の既往率は高いが、大腿骨頸部骨折の既往率は低かった。